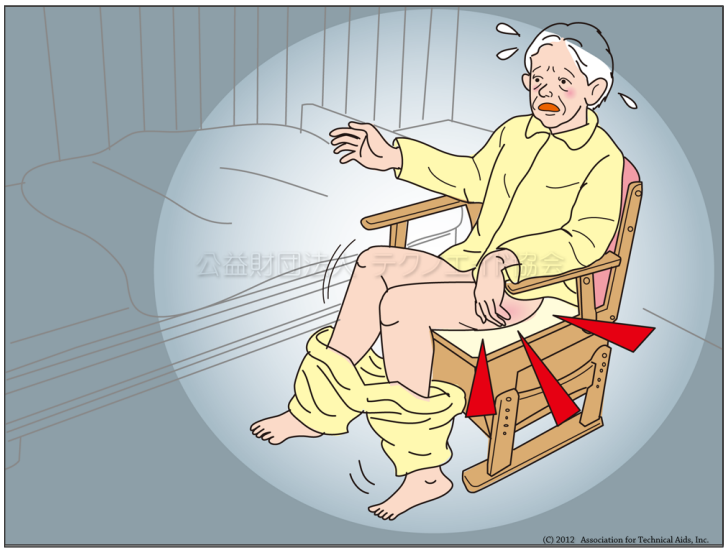
Case：86

利用者の臀部がポータブルトイレの中に入り込んでしまう

場面の説明

やせている人が、体に合わない便座を使用していた



利用シーン	排泄 夜間
主な利用場所	寝室 トイレ
介護保険の種目	腰掛便座
分類コード (CCTA95)	091203 (ポータブルトイレ)
介護テクノロジー	ー
二次元バーコード	

解説

標準的な大きさの便座でも、お尻の肉が落ちている人にとっては大きすぎる場合があります。無理をして使用し続けると、痛みが出たり皮膚に傷を作る原因にもなります。小さなサイズの便座や、便座の上に置くパッドなどの利用をお勧めします。

参考要因（要因の例であり、これだけが正解ということではありません）

人：利用者のお尻のサイズと便座のサイズが合っていない
環境：部屋が暗くて見えづらかった

作成：公益財団法人テクノエイド協会
Copyright 2026 Association for Technical Aids, Inc. All Rights reserved.